

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	グループホームにおける外出支援等の日常生活の取り組みについて理解が浅い利用者およびご家族がいる。また、利用者の思いや希望を叶えるためには施設・職員だけでなくご家族の理解と協力が必要であることの意識が薄い。	ご家族の方々に 外出支援を含めグループホームでの日常生活についての理解を深めていただく。ご家族の方と、利用者の思いや希望を共有し、協力して思いや希望の実現を図る。	運営推進会議や毎月のおたよりを活用して、利用者の日常生活をお知らせし、ご家族の理解を深めるよう努める。ご家族の面会時に利用者の日常の様子だけでなく、思いや希望をお伝えし、叶えるために相互に何ができるか・どうしたらよいかを話し合い、実現に向け協力を仰ぐようにする。	12ヶ月
2	33	看取りに対する施設内の支援体制及び職員研修も整えられてきている一方、協力医以外を主治医とする利用者が半数以上おり、今後の看取り際し、主治医から協力医への医療の委託等の連携が求められる可能性が予測される。	看取りについて各利用者の主治医や協力医及び訪問看護センターとの医療連携体制を整える。また、必要に応じて主治から協力医への看取りに際しての医療の委託に関する連携体制を確立する。	弊社（有）サンセイ）幹部の協力を得て、各利用者の主治医の看取りに対する意向（往診可否・死亡確認等）を確認する。弊社としての見取りに際しての主治医と協力医の連携体制のシステムを構築し医師・訪問看護師に協力・承諾をお願いする。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。